



令和4年度 宮崎中小企業大賞表彰
株式会社 杉本商店



○会社概要

- ・創 業 昭和34年4月
(昭和45年7月10日株式会社へ改組)
- ・代表者 杉本 和英
- ・従業員 22名
- ・業 種 食料品製造業 (原木乾燥椎茸)
- ・所在地 西臼杵郡高千穂町三田井458-28
- ・TEL 0982-72-3456
- ・FAX 0982-72-5305
- ・URL <http://sugimoto.co/>



○表彰理由

- ・乾燥椎茸の国内需要の減少をいち早く捉え、3年前から海外輸出（欧米）に取り組んでおり、HACCPや有機JAS、ISO22000などの各種認証を取得し、現在では北米を中心に19か国に輸出し、輸出量も20倍までに伸ばしている。
- ・創業当時より一貫して、原料納入農家から全て現金で買い入れており、現在では高千穂町を中心として約650軒の取引農家を支えており、地域の雇用や経済に大きく貢献している。
- ・生産現場の高齢化を受けて、産学連携でアシストスーツの実証実験にも取り組むなど、持続可能な生産体制の構築を目指している。
- ・障害者福祉施設との連携にも積極的に取り組んでおり、生産支援、作業発注、商品開発なども行い、林福連携事業の優良事例となっている。

代表取締役社長 杉本 和英



○企業紹介

農水省サステナアワード 2020 大賞
農福連携の先進事例として林業白書のSDGs特集にも掲載

デジタルを駆使して
干し椎茸を世界に!



「ここでしか作れない」
を世界へ!



株式会社杉本商店 宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井458-28 0982-72-3456



令和4年度 宮崎中小企業大賞表彰

マトヤ技研工業 株式会社



○会社概要

- ・創 業 昭和60年6月
- ・代表者 豊増 敏夫
- ・従業員 52名
- ・業 種 食肉機械・自動省力化機械製造業
- ・所在地 都城市梅北町11267
- ・TEL 0986-76-0018
- ・FAX 0986-76-2729
- ・URL <http://www.matoya.com>



○表彰理由

- ・食肉処理のオンリーワンの製品が多数あり、国内のみならず、海外にも10か国以上の国に輸出し、販路を拡大している。
- ・県内全ての牛豚の食肉センターに機械装置が配置されており、本県の主要産業である畜産業を強力にサポートしている点が高く評価できる。
- ・これらの取組が評価され、民間部門農林水産研究開発功績者賞や、ものづくり日本大賞、新機械振興賞などを受賞している。

代表取締役社長 豊増 敏夫



○企業紹介

【食肉・食品分野】



ミスターテンドー
ものづくり日本大賞 優秀賞



豚足脱毛機
新機械振興賞



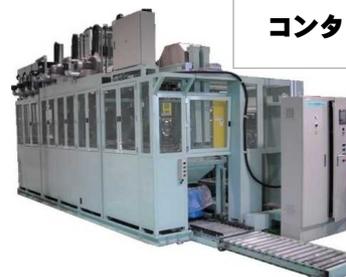
せせり自動切剥機

【電子部品生産システム関連機械分野】



真空液晶注入機

【自動車部品（冷間鍛造）・クーラント関連機械分野】



コンタミドラム洗浄機



○会社概要

- ・創 業 昭和27年11月1日
- ・代表者 柳 義一
- ・従業員 93名
- ・業 種 金属表面処理業
- ・所在地 宮崎市花ヶ島京出1411番地1
- ・TEL 0985-25-4696
- ・FAX 0985-25-4331
- ・URL <http://micro-ace.co.jp>



○表彰理由

代表取締役 柳 義一

- ・現在の高い技術力に満足することなく、常に新技術等の研究に積極的に取り組み、成果を上げている点は他の企業の模範となる。
- ・高い技術力が認められ、国内トップメーカーの製品に採用されている点は高く評価できる。今後の海外への展開も期待したい。
- ・県外取引中心の外貨獲得型企业であり、外国人技能実習生の活用など大きな雇用を生み出し地域経済を支えている。



○企業紹介

【不要な塗膜を水と二酸化炭素へ分解する技術】



【航空機材料炭素繊維の再生技術】



【国産高級車ルーフレールの高耐食付与技術】



【アルミへの自然藍を使った世界初の染色技術】





令和4年度 宮崎中小企業大賞表彰

大和フロンティア 株式会社



○会社概要

- ・創 業 平成17年2月1日
- ・代表者 田中 浩一郎
- ・従業員 20名
- ・業 種 飼料・肥料製造販売業
- ・所在地 都城市上長飯町2416-5
- ・TEL 0986-21-0151
- ・FAX 0986-21-0135
- ・URL <http://www.yamato-frontier.co.jp>



○表彰理由

- ・全国的な問題となっている放置竹林の問題に注目し、それらが無償で伐採し有効活用することで、全国的に注目されているビジネスモデルである。
- ・放置竹林問題の解決だけでなく、ロシアのウクライナ侵攻に伴う飼料価格の高騰の一助となることに加えて、農畜産品の収穫量・品質・土壌の向上に繋がる素晴らしい取組である。
- ・鹿児島と新富町に工場も増設し、生産体制を整えたことで、今後の生産・販売量の拡大に大いに期待できる。

代表取締役 田中 浩一郎

飼料・肥料製造工場



○企業紹介

地域資源「竹」を活用した飼料・肥料『笹サイレージ』

宮崎県畜産試験場が竹チップを乳酸菌発酵させて牛の飼料として開発した研究成果を実用化し、飼料・肥料のいずれも使用できる商品を「笹サイレージ」という名称で商標登録し、平成28年から製造・販売を開始しました。竹笹を原料とする商品は、「笹サイレージ」に加え、宮崎県にある焼酎メーカーが焼酎製造工程で発生する焼酎粕を肥料にするために開発したものと当社の竹チップを混ぜた「熟成フロンティア活性炭材」を販売しています。竹林伐採から製品化、販売に至る事業を総称して、環境アグリ事業部として展開しています。

製造工程図



産学官連携によるビジネスモデル

竹伐採過程

竹伐採前 竹伐採後

竹伐採専用ユンボ

宮崎県の地域資源である「竹」、里山を中心に伐採

笹サイレージ製造過程

- 1 粉砕 大型竹粉砕機にて生竹の粉砕
- 2 サイレージ製造 竹粉をロール状に成型
- 3 発酵 ロールをラッピングし40日間発酵
- 4 完成 出荷を待つ「笹サイレージ」

地域木材利用資源である竹を、里山を中心に伐採、チップ化し乳酸菌発酵させて、飼料・肥料のいずれにも使用できる「笹サイレージ」の開発・販売を行ってまいりました。

野菜の生育比較 (肥料)

<チンゲン菜>	<キャベツ>	<白菜>
<人参>	<ばれいしょ>	

右側が笹サイレージ散布 左側が笹サイレージ無し

野菜の場合(肥料)
 ・根の張り向上
 ・収穫量向上
 ・生育向上
 ・乳酸発酵微生物が豊富

牛・豚の効果 (飼料)

牛の場合(飼料)	豚の場合(飼料)
 ・嗜好性良好 ・肥育牛の枝肉重量増加、オレイン酸数値向上 ・繁殖雌牛のビタミンA供給飼料、抗酸化数値向上 ・子牛の健康状態、増体重良好	 ・嗜好性良好 ・健康状態良好 ・臭みのないやわらかい肉質 ・食肉中脂肪数値向上 ・豚舎の臭い(アンモニア臭)低減